

2026 年 7 月 14 日

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

報道係者各位

【SNS の 1 投稿が 1 人分の子どもワクチン支援に！】
今年も「#キャップアクション」キャンペーンに
ワクチン 15,474 人分の投稿が集まりました！

今年も環境省が定める 6 月の環境月間に合わせ、「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」（以下 JCV）は、SNS への投稿を通じて、誰もが気軽に環境保全や子どもワクチン支援活動に参加できる「#キャップアクション」キャンペーンを開催いたしました。

ペットボトルキャップが写った写真や動画に「#キャップアクション」を付けて SNS（Instagram、X、Threads）に投稿すると、協賛企業を通じて、1 投稿が 1 人分のワクチン支援につながる本キャンペーン。4 年目となる今年は 15,474 件もの投稿が集まり、投稿数と同じ 15,474 人分のワクチンが、JCV の支援国ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツ 4 カ国の子どもたちに贈られます（※支援は 2026 年末に実施予定）。

初開催での 8,671 件から投稿数が毎年増え、SNS を通したキャップリサイクルへの関心と途上国の子どもワクチン支援の輪が、大きく広がっています。 [（特設ページはこちら）](#)



The poster features a light yellow background. At the top left is a circular inset photo of a young child. To its right is a dark green banner with the text '2026 年 6/1 月 ~ 6/30 火' and the JCV logo. Below this is the campaign title '#キャップアクション' in large, colorful, stylized characters, followed by 'キャンペーン2026'. Underneath the title are the social media icons for Instagram, X, and Threads. To the right of the title is the text '結果報告' (Results Report). In the center, the number '15,474件!' is displayed in large, bold red characters with a white outline. Below this is the phrase 'たくさんのご参加ありがとうございました' (Thank you very much for your many participation). On the right side, there is a small photo of a child holding a sign that says 'Thank You For the VACCINES JCV'.

2026 年 6/1 月 ~ 6/30 火

#キャップアクション
キャンペーン2026

Instagram X Threads

結果報告

投稿数

15,474件！

たくさんのご参加ありがとうございました

【最後の 5 日間だけで 5,000 件を超える投稿数！】

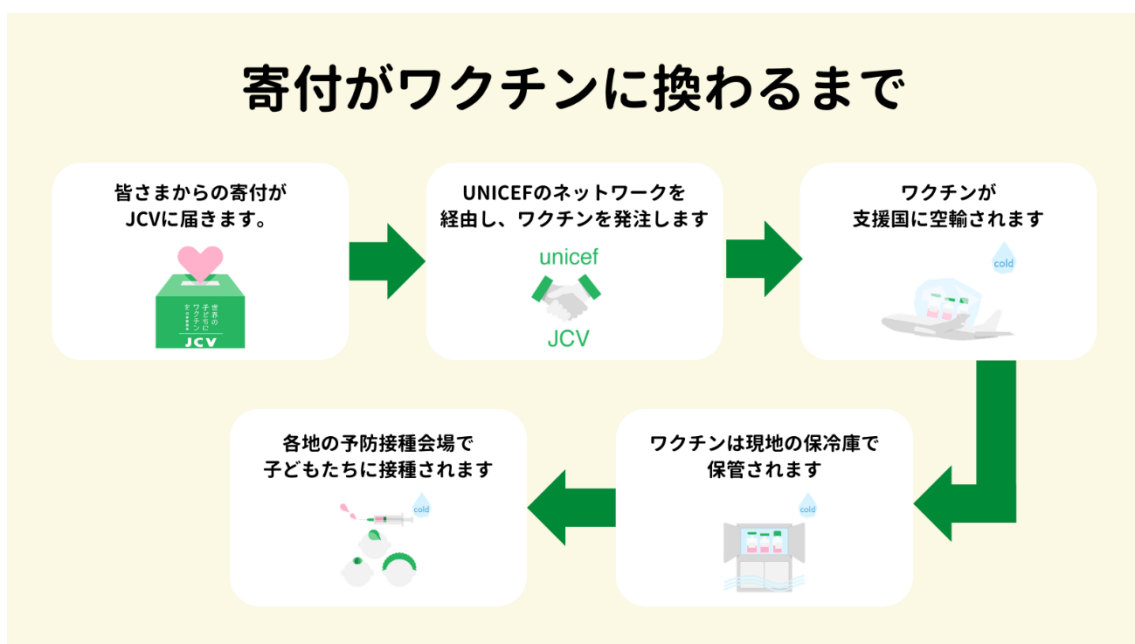
今年も「#キャップアクション」キャンペーンには、キャップアート、キャップで遊んでいるペット、キャップを題材にした AI イラストなど、ペットボトルキャップに関する様々な投稿が集まり、途上国の子どもたちのワクチン支援につながりました。特に最後の 5 日間は、各 SNS で盛り上がりが見られ、5,000 件をも超える投稿が届きました。ご参加いただいた皆さん、あたたかいご協力をありがとうございました。



【子どもたちにワクチンが届くまで】

JCV では、現地 UNICEF 事務所や保健省、医師、看護師と協力し、それぞれの国で子どもたちにしっかりとワクチンが届き、接種できる体制を構築しています。毎年、各国の保健省（ミャンマーは現地 UNICEF 事務所）からの要請に基づき、以下の流れでポリオやはしか、破傷風などの基礎的な感染症のワクチンに換え、支援国の子どもたちに届けています。

寄付がワクチンに換わるまで



【「キャップアクション」キャンペーン詳細】

- 目的：子どもワクチン支援、ペットボトルキャップ回収リサイクルの啓発
- 実施期間：2026 年 6 月 1 日（月）～6 月 30 日（火）（※毎年環境月間に合わせて開催）
- 参加方法：期間中に SNS（Instagram、X、Threads）でペットボトルキャップの写真や動画に「#キャップアクション」を付けて投稿すると、1 投稿につき 1 人分のワクチンが JCV を通して支援国（ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツ）の子どもたちに寄付されます。
- 協賛企業：株式会社スーパーメイト、株式会社八洋、社会福祉法人てとろ、株式会社ナックプランニング、クライアントは夢見の王子～異世界移住支援、受注しました～、トクセン工業株式会社、ピーアークホールディングス株式会社、株式会社柴橋商会、ラサ商事株式会社、株式会社岡三証券グループ、三井住友海上あいおい生命保険株式会社、東武トップツアーズ株式会社、株式会社ニッソウ、カネカ食品株式会社



【ペットボトルキャップ回収による「子どもワクチン支援活動」】

近年、子どもワクチン支援活動の大きな柱となっているのが、ペットボトルキャップの回収によるご支援です。キャップを集めて、JCV が提携する回収・リサイクル事業者やスーパーマーケットなどに引き渡していただくだけで、キャップはリサイクルされて環境保全につながり、売却益の一部が JCV に寄付され途上国の子どもたちにワクチンも支援できます。

普段捨てられているキャップが、「ワクチン支援」と「環境保全」ダブルの社会貢献につながることで多くの方々に支持され、キャップ回収活動によるご支援は、昨年 1 年間だけでポリオワクチンに換算すると約 150 万人分、JCV のご寄付全体の 15%にものぼります。JCV では、キャップ回収活動を啓発するため、引き続き本キャンペーンを実施してまいります。



【団体概要】

●団体名： 認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

●代表： 理事長 剣持 睦子（ケンモチ ムツコ）

●創設者： 細川 佳代子（ホソカワ カヨコ、細川護熙元首相夫人）

●本社所在地： 東京都港区三田 4-1-9 三田ヒルサイドビル 8F

●URL： www.jcv-jp.org

●設立： 1994 年 1 月 29 日

●スペシャルサポーター：

竹下景子（ワクチン大使・女優）、和田毅（元プロ野球選手）、早見優（歌手・女優）、三國清三（シェフ・株式会社ソシエテミクニ 代表取締役）、進藤奈邦子（WHO 健康危機管理プログラムシニアアドバイザー）、鏡リュウジ（翻訳家・心理占星術研究家）、安藤優子（ジャーナリスト）、キャップ革命 ボトルマン（株式会社タカラトミー）

<お問い合わせ先>

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

広報・啓発・教育グループ 乙津

TEL：03-5419-1081、080-3094-8232 FAX：03-5419-1082

E-mail： otsu@jcv-jp.org